

ひがしちゅうおう
都市計画道路 東中央線
きづ かみこま
(木津川市木津～山城町上狛)

都市計画道路東中央線は、木津川市の京奈和自動車道木津ICから関西文化学術研究都市木津地区を縦貫して、一級河川木津川を渡り、国道163号に至る幹線道路です。

本事業区間と国が整備する都市計画道路天神山線(木津東バイパス)とのネットワークにより、住宅、研究施設、企業の立地など計画的なまちづくりに資するとともに、交通分散による中心市街地部の渋滞緩和を図ります。

更に、木津川を渡河する新しい橋梁を整備することにより、国道24号が災害・事故等により通行止となった場合の代替路線が確保され、防災機能の向上を図ります。

令和元年度は、道路築造工及び橋梁上部工を推進し、木津東バイパス(国事業)と同時供用を目指します。

◎事業概要

全体計画	H30までの実績	R元計画
事業期間：H21～R2 事業延長：1,430m 幅員：12m 総事業費：約7,040百万円	事業概要：測量調査 用地補償 築造工事 橋梁上下部工事 事業費：約6,340百万円	事業概要：用地補償 築造工事 橋梁上部工事 事業費：600百万円

◎事業効果

- 関西文化学術研究都市木津地区のまちづくりを支援します。
- 交通分散による市街地中心部の渋滞緩和を図ります。
- 木津川を渡河する新たな橋梁を整備し、防災機能の向上を図ります。

現在の状況(市街地中心部)



施工の状況(木津川渡河橋梁部)



位置図・標準横断面図

